

地域新聞

# ひまわり

2020.7 --- No.7

社会福祉法人ひまわりっこ  
ひまわり保育園

長岡京市調子2丁目88-1  
075-205-5337

https://himawarikko-nagaokakyo.jimdo.com



地域のみなさま、こんにちは。ひまわり保育園です。この数ヶ月、新型コロナウイルス感染拡大に対する不安と混乱の日々でした。まだまだ安心はできない状況ではありますが、ひとまず、日常生活に戻りつつあるのでしょうか。地域のみなさまも少なからずご不便、ご不安があったかとお察しします。

ひまわり保育園は、保護者、職員、関連機関の連携と協力により、園内で感染者を出すことなく、必要な保育を続けてくる事が出来ています。緊急時にも医療・介護・生活必需品販売そして保育等、欠かすことのできない職業の方の就労を支えること、日常に戻った時に子ども達が安心して園に戻ってこれること、そんな風に思いながら保育を続けています。4月後半から5月の自粛期間は登園している子どもの数が半分以下となり、園内がひっそりと広く感じられる日々でしたが、6月に入り、徐々に子ども達が戻り、今ではすっかりいつも通りのひまわりです。7月には、プール遊びも始めます。しかし一方で、入口での手洗い、大人のマスクの着用、園内の消毒は今でも続けています。おかげで子ども達は手洗いがとても上手になりました。近隣の状況を見ながら、必要に応じた対応、判断を行い、この先も安全に保育を続けていきます。

今年の夏も暑くなるのでしょうか。マスクにより熱中症の危険性も増していると聞きます。大人も子どももあまり無理せず、まあいいか、と自分にゆとりを持たせながら、夏を乗り越えていけたらいいなと思います。みなさま、どうぞご自愛ください。

園長 上原直子



## 手洗いの大切さも みんなで勉強したよ!

新型コロナウイルスが流行し、手洗いや咳エチケットが見直されている今、ひまわり保育園でも看護師の先生が異年齢クラスの子も連日手洗い指導をしています。

『ウイルスにまけないぞ!』という紙はいが出ると皆ワクワク!

ウイルスにまけない為に「手を洗おう」「咳をする時はマスクをしよう」「しっかり寝よう」とお話を聞くと、子ども達は「マスクない時はこうするねん」と袖で口元を隠してみせたり、おうちでのマスクエピソードを披露してくれました。この数ヶ月でウイルスを防ぐ為の予防策は子ども達にもとても身近なものになってきています。その後、自分達に出来る事は何かがあるだろう?と皆で考え手洗いの仕方と皆で振り返ると、「泡だてがググクは雲みたい〜、手の甲は亀さんだよ〜」という先生の声かけに子ども達は一生懸命手をゴシゴシ!!

その後、給食前の手洗いで、子ども達は手洗いの表を見ながら丁寧にキレイに手を洗っていました!



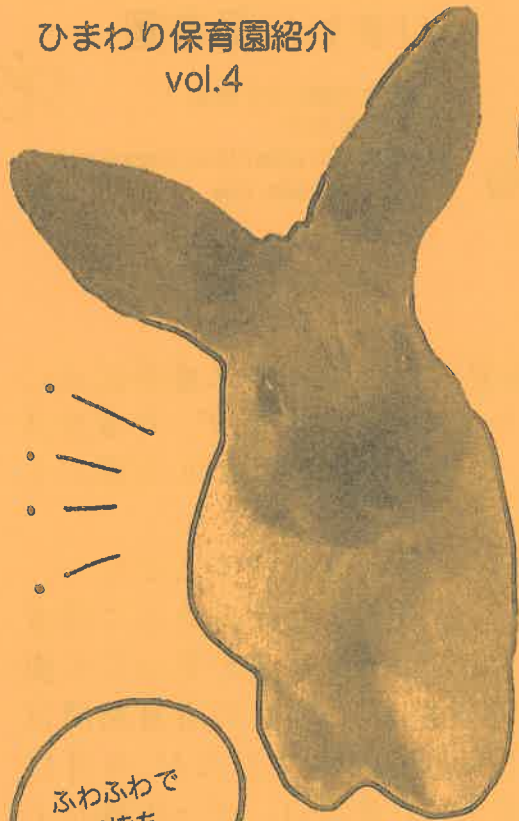
さあ、みんなで手をあらおう!!



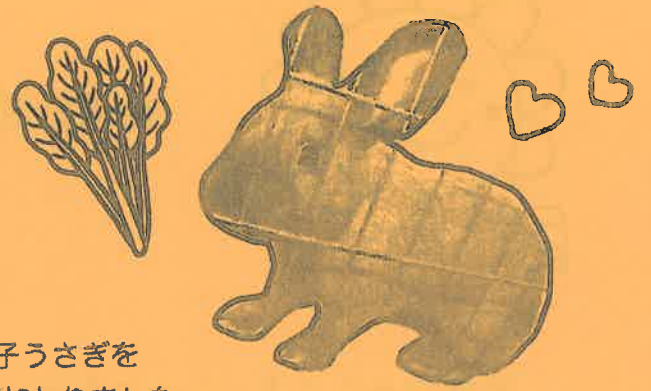
鏡の上の「表」を見て

ゴシゴシ  
ゴシゴシ





ここあです  
よろしくね!



ここあくん  
葉っぱ食べたよ!

2月の終わりごろ、お知り合いの方から子うさぎを譲り受け、ひまわり保育園に新しい仲間が加わりました。子どもたちに名前を募集し、名前は「ここあ」に決定! あっという間に、今では保育園のアイドルです。

玄関を入ってすぐの遊戯室にここあくんのお家があり、子どもたちは登園すると「ここあくんおはよう〜!」帰るときには「ここあくん、また明日ね」みんな、ここあくんの事が大好きです。

園で育てている小松菜や、給食で余った野菜ももぐもぐ食べ、元気に育っていますよ。

「ここあくん、どうぞ〜!」と、1歳児どんぐり組の子どもたちも興味津々。優しい気持ちも芽生えてきました。

「かわいいね〜」「ふわふわやね」と、そっと頭をなでている子どもたち。ここあくんには癒し効果もあるみたいですね♪

とっても暑い今夏ですが、ここあくんは凍ったペットボトルの枕がお気に入りの様子。ゴロ〜んと気持ち良さそうに寝転がって過ごしているのです。



ふわふわで  
気持ち  
いいね〜!



## とれたてやさしい クッキング



子どもたちと育てていたピーマンとなすが実ったので、獲れたてのおいしさをみんなでクッキングしていただきました。

2,3歳児

洗う、ピーマンの種取り  
調味料入れ



今日のメニューは...

なすとピーマンの味噌炒め



5歳児 ゆっくりと包丁で切る

4歳児 洗う、菜箸で炒める



苦手だけど  
これなら  
食べれる〜!!

## 【バケツ稲に挑戦!】

今年、初めて取り組む事になったバケツでのお米作り。秋の稲刈りに向けて5~6月にかけて色々な活動をしました。

### ① 土作り

園のみんなですこずつ土と肥料を混ぜ大事な土壌を作り、バケツいっぱいに入れました。

### ② 芽出し

小さな種もみを初めて見た子ども達は「コレなあに?」と不思議そうでしたが、水につけて毎日水を変えお世話していると小さな芽が出てきて「すごい!」と興味が俄然湧いたようでした。

### ③ 植え付け

バケツに芽が出たばかりの種もみを植え、水をしっかりと入れれば完了です。

毎日、少しずつ伸びてしっかりと育っていく稲を散歩などでテラスに出るたびに「大きくなって」「お水が減ってるけど大丈夫?」など観察する子ども達の姿があります。

私のよつばぐみではみんなでカカシを作り「よつばちゃん」と名付け稲を見守ってもらうことにしました。

秋にはどれくらいの量が収穫出来るのでしょうか?今からワクワク、ドキドキ子どもだけではなく大人も楽しみで仕方ありません♪

